

第2土曜科学教室（7月14日）

台所の科学

茨木市教育センター

今回は、相馬芳枝先生に講師をつとめていただき実験教室を開催いたしました。

1 水溶液の性質

はじめに、相馬先生より水溶液には、酸性、中性、アルカリ性の性質があることについて教えていただきました。水溶液の性質は、小学校6年生の2学期に学習する内容なので、全員がまだ習っていない状況だったので、相馬先生より丁寧にお話いただきました。

2 紫キャベツの煮汁の作成について

水溶液の性質を調べるための試薬は、リトマス試験紙をはじめ様々なものがありますが、いざ家庭で試してみようにも入手が難しいものです。そこで今回は紫キャベツの煮汁を試薬として用いる方法を紹介いただきました。千切りにした紫キャベツを煮出すだけで簡単に作ることができます。実際に子どもたちとともに作成し、徐々に紫色が広がっていく様子を観察しました。



3 いろいろな試薬を用いての確認

生活の中で利用されている洗剤や飲み物はそれぞれどのように分類できるのかを「万能試薬」「リトマス試験紙」「BTB液」「紫キャベツ溶液」を用いて調べました。それぞれ溶液に応じて色が変わるので、その変化を楽しみながら実験観察を行いました。



4 まとめ

今回、身近なものを通じての実験であったので、子どもたちの興味関心もより高まり、生き生きと参加していました。最後に相馬先生より、夏休みに向けて身近にある不思議について、是非自由研究に挑戦してくださいとの言葉をいただきました。

